

2015年度第5回ハイキング(栂池高原)の報告

2015年8月7日(金)連日の猛暑日の朝、現地の予報では気温22~23℃との事を信じて、熊谷を小型バスにて出発しました。



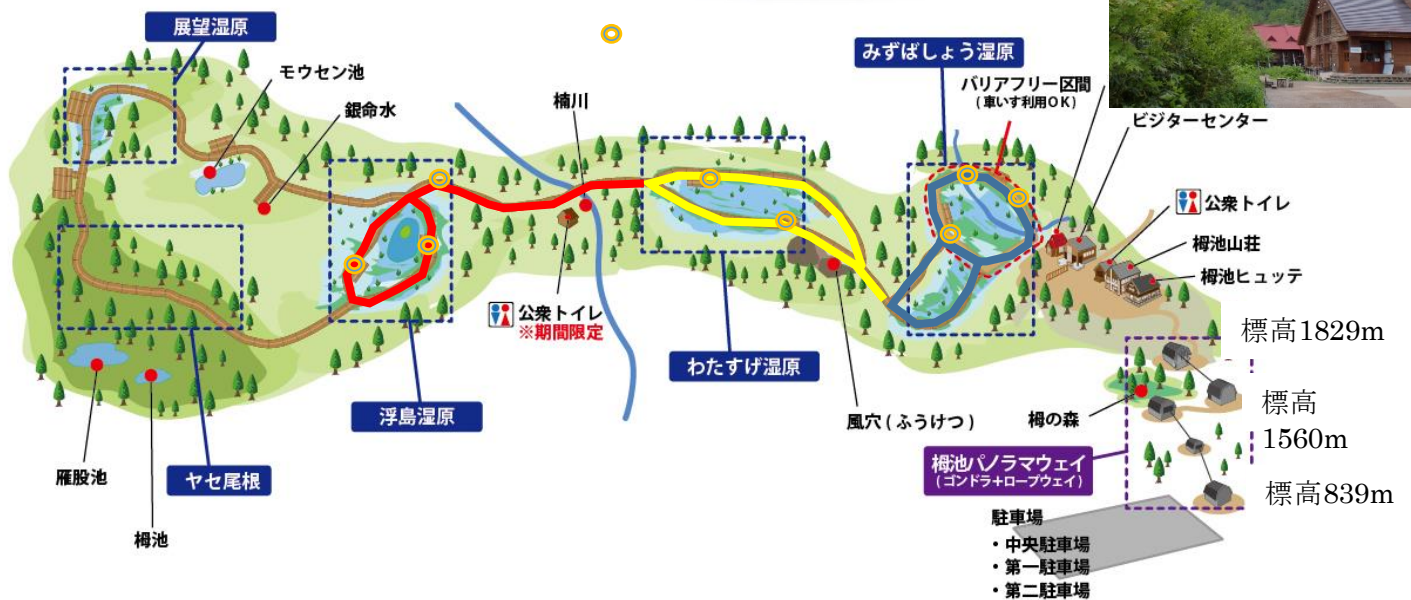
参加者24名は高山の各種の花々、白馬連峰の雄大な景色、2000mの天然クーラ(少し暑かったかな)を楽しんできました。



白馬連峰



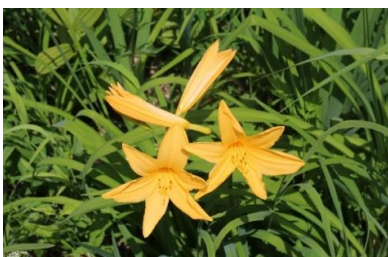
ビジターセンター



今回のハイキングは、高所までゴンドラとロープウェイを乗継いで一気に1800m以上まで登り、その後ほぼフラットなコースもあり、多くの方に参加いただきました。

上の図の中央付近から左の浮島湿原への途中に坂道があるため、今回は2つの班に分かれ、「短時間でお楽しみコース(青+黄色:約2km)」と「ちょっと山登りコース(青+黄+赤色:約3km)」で行動しました。

当初、平地歩きの方たちは青色コースの「ちょっとそこまでコース」の「みずばしょう湿原」の周回予定でしたが、皆さん元気で「わたすげ湿原」まで足を延ばされ、十分に花々を楽しまれたようです。



ニッコウキスゲ(日光黄菅)



ヒオウギアヤメ(檜扇菖蒲)



キヌガサソウ(衣笠草)



麓の栂池高原駅(標高839m)から6人乗りのゴンドラで約20分の空中散歩を楽しみました。その後70人乗りのロープウェイに乗り換え、終点の自然園駅(標高1829m)まで上がりました。

高層湿原への入り口
(栂池自然園)
出発前に全員で
ハイ、チーズ！

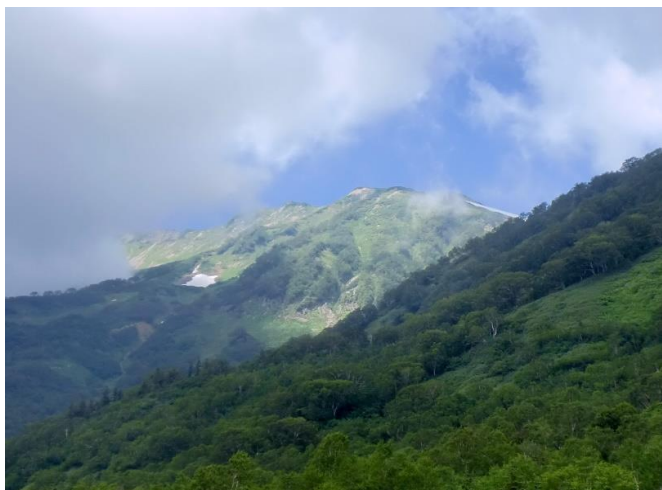


ちょっとそこまでコース班の皆さん



ちょっと山登り班の皆さん





雲が晴れて、山頂を見せた白馬岳



冷たい風が気持ちよく、温度計は5℃を示していました。



「ちょっと山登り」班は、「楠川」の河原でお弁当

川の水は、手を付けていると痛くなるほど、冷たかったです。

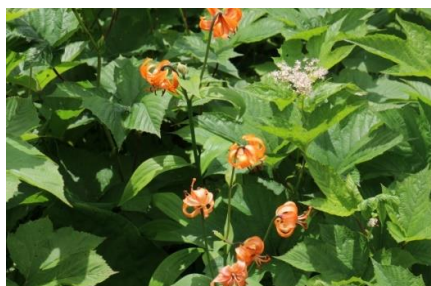


食事中のNさんの帽子には赤トンボ(?)が...

ミヤマアキノキリンソウ
(深山秋の麒麟草)



「ちょっとそこまで」班は木道コース内のお弁当スポットで休息



クルマユリ(車百合)



モウセンゴケ(毛氈苔)



さあ、もう少し行ってみようか？



白馬連峰



浮島湿原への坂道を上る



ニッコウキスゲ、コバイケイソウ、ヒオウギアヤメ



浮島湿原を一回りし、戻る前に小休止



ビジターセンターで白馬の四季のビデオ鑑賞

酷暑の熊谷から抜け出して、白馬の連峰や可愛い花々を見、風穴の冷たい風にもあたり、楽しい一日が過ぎました。少し遠方でバスの乗車時間が長く、強行軍であったと思いますが、参加の皆さんの協力により全員無事に、帰ってくる事が出来ました。皆さんお疲れさまでした。またご協力ありがとうございました。(幹事一同)

記： 加藤(治) (ふる伝)